

令和6年12月

指導教員 殿

学務部学生支援課生活支援係

日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除」申請者の業績の確認について（依頼）

日本学生支援機構「特に優れた業績による返還免除」とは、大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生であって、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した者を対象に、その奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

申請にあたっては、申請者が貸与期間中に挙げた業績について、指導教員にご確認いただいたうえで「【別紙】評価項目」を作成いただく必要があります。

つきましては、申請者から同様式の作成依頼がありましたら、申請者と面談のうえ作成し、所定の Google フォームへアップロードいただけますようお願いいたします。

【本件担当】

学務部学生支援課生活支援係

T E L : 043-290-2175（内線 2175）

E-mail : gakushi-shougaku@chiba-u.jp

《「【別紙】評価項目」の作成及びアップロードの手順》

- ① 申請者から以下のとおり書類等が共有されます。

申請者と面談のうえ提出書類に問題がないかご確認ください。

申請者から共有される書類等	確認いただく事項
(様式1) 業績優秀者返還免除申請書 ※申請者が準備済み	左記の書類等を照らし合わせながら、以下の事項について ご確認をお願いいたします。 ・「(様式1) 業績優秀者返還免除申請書」内「業績の種類」 の記入内容に不備がないか ・業績を証明する資料が不足していないか ・指導教員が把握している業績で、記載が漏れている業績 がないか
「特に優れた業績を証明する資料」 ※申請者が準備済み	
【別表】業績及び必要書類	
【別紙】評価項目	申請者と面談のうえ作成・アップロードしてください。

- ② 提出書類に問題がないことが確認できたら、「【別紙】評価項目」を作成してください。

・「□」の評価項目箇所では、該当する業績（又は評価）の” □ ”を” ☒ ”にしてください。

・【 件】の評価項目では、提示された資料をもとに件数を記入してください。

その際、「(様式1) 業績優秀者返還免除申請書」と件数が一致することをご確認ください。

※1(3)「学術雑誌に掲載された研究論文数」のように、ファーストオーサーか否かで記載箇所
が分かれている個所があるのでご注意ください。

※【業績項目】6の「博士後期・後期3年博士・4年博士課程在学者の学業成績評価」は、指導
教員が成績証明書及び在学課程での研究状況を元に評価を判断してください。

- ③ ②で作成した「【別紙】評価項目」を以下の Google フォームへアップロードしてください。

ファイル形式はPDFとしてください。

なお、本人確認のため、千葉大学のGoogleアカウントからアクセスしてください。

[令和6年度特に優れた業績による返還免除申請（評価）フォーム](https://forms.gle/8pzXQEZNCC5kDmoXA)

(URL : <https://forms.gle/8pzXQEZNCC5kDmoXA>)

アップロード期限：令和7年1月31日（金）16時

〈ご留意いただく点〉

- ・評価の対象は令和6年度に貸与が終了する第一種奨学金の貸与期間中に挙げた業績のみです。
- ・証明資料の添付がない業績については評価対象になりません。
- ・申請者の業績について確認するためにご連絡させていただくことがありますので、その際はご対応
いただけますようお願いいたします。